

「令和7年度和歌山一番星アワード賞選定・認定商品PRイベント企画運営業務」質問への回答

番号	関連箇所	質問内容	回答内容
1	仕様書P.1 3 委託業務の概要【参加者】	事業者、審査員の宿泊・移動交通費別途支給いただけますか。	現状、事業者に対しては、支給予定はありません。 一方で、審査委員に対しては、県から別途支給予定です。
2	仕様書P.1 3 委託業務の概要【要素】	体験、展示、試食、試飲の実演・調理は事業者が行いますか。	各者にブースを設営いただき、ご対応いただく予定です。 ただし、テーブルや展示台等の展示用の什器は会場側で用意いただくことを想定しています。
3	仕様書P.1 3 委託業務の概要【参加者】	記載の参加者の他に、和歌山県の職員等は何名ほど参加予定か？会場提案の上で、当日参加の可能性のある最大の人数をご教示いただきたい。	主催として参加者2名程度、運営スタッフ数名程度の参加を予定しています。
4	仕様書P.2 3 委託業務の概要＜参考＞	本イベントは2月または3月の実施とあるが、日程は誰が決めるのか？受託者により提案する会場の空き日程に合わせて開催日時を決めるイメージで問題ないか？また、平日に実施する想定でよいか？	会場の空き日程の他、県側の日程を考慮して受託者と相談の上、開催日時を決定する予定です。 また、開催日は平日を予定しています。
5	仕様書P.1 3 委託業務の概要【参加者】	招待者となるメディア関係者の招へいは、和歌山県様がおこなう認識で合っているか？	案内状の送付、出欠の取りまとめ等の事務は本県が行う予定です。 なお、仕様書P.2「4 委託業務の内容(1)(ア)」のとおり、一部招待者については、受託者側からご提案いただきたいと思います。
6	仕様書P.1 3 委託業務の概要【要素】	【要素】認定商品の体験、展示、試食、試飲（各者ブース設営による）とあるが、各者に設営して頂くブースで必要な備品は、どこまで本見積に含めるのか？	テーブルや展示台等の展示用の什器は本見積に含め会場側で用意、各者ブースの装飾や試食・試飲に係る備品等は事業者にご用意いただくことを想定しています。
7	仕様書P.1 3 委託業務の概要【要素】	【要素】認定商品や県産品を使用した食事の提供とあるが、何名分の食事を提供すれば良いのか？また、お昼を挟んでのイベント開催で会場にて飲食するイメージなのか、持ち帰り（手土産）での用意でも良いのか、どちらであるか？	招待者と審査委員など100～120名程度分のお食事をご用意いただきたいと思いますと考えております。 また、飲食については、イベント会場にて飲食していただくイメージをしておりますが、ご提案いただくイベント内容に合わせ、食事の提供方法についても併せてご提案いただきたいと思います。
8	仕様書P.2 4 委託業務の内容（1）（ア）	「イベント開催に関する広報業務」とあるが、本イベント自体は一般人の参加はできない認識です。イベント開催というよりは、一番星アワードに選ばれた各商品の広報するイメージで合っているか？	お見込みのとおり。現状、招待者以外の一般の方の参加は見込んでおりません。イベント内容を踏まえ、より効果的な手法をご提案いただき、広報いただきたいと思います。基本的にイベント後の拡散による制度及び商品のPRが主であると考えており、4(2)で項目として特出しさせていただいております。
9	仕様書P.2 4 委託業務の内容（2）	また、（2）メディアを活用した情報発信とは別の業務か？	同上

番号	関連箇所	質問内容	回答内容
10	仕様書P.2 4 委託業務の内容（1）（ア）	「招待者によるイベント内容の情報発信成果とりまとめ」の成果とは、具体的にどのような成果をとりまとめればよいのか？	4(2)で想定している有料出稿については、媒体や閲覧数等具体的な成果をとりまとめたいと考えておりますが、招待者による主体的な掲載については、可能な範囲で、媒体や内容などをとりまとめいただければと思います。
11	全体	一番星アワードに選ばれた事業者に贈呈されるものは、和歌山県が用意するのか？	約20者の和歌山一番星アワード全認定事業者に対し、本県から別途認定証を交付する予定です。 一方で、グランプリ受賞者への贈呈等、イベント開催時に贈呈するものについては、本委託業務に含みます。 （例）トロフィー、盾等の表彰にふさわしい贈呈品
12	その他	一番星の審査基準とその詳細について教えてください。誰がどう採点するのか？	外部の有識者で構成する「和歌山県推奨県産品審査委員会」に審査を付託し、審査を行っていただきます。 以下の認定基準①～③に基づき審査し、認定商品を決定します。 ①共感性：消費者や取引先が共感できる背景や納得できる販売実績等があること。 ②独自性：素材や原材料、製造工程等に独自のこだわりがあること。 ③可能性：将来にわたり持続的な製造が可能であり、販路の拡大や自社商品の情報発信等に意欲的であること。 下記県HPもご参考ください。 https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefq/061000/d00220082.html
13	その他	販路拡大の具体的な計画について教えてください。	展示会への集団出展や商談会の開催のほか、関係部局とも連携し、インバウンドに向けてのPRやわかやま紀州館と連携した販路拡大支援など国内外に向けて和歌山県産品の魅力を発信する予定です。 詳細かつ具体的な事業計画については、令和8年度事業に向けて、今後検討して参ります。
14	その他	イベント実施が東京である理由はどうしてか？	首都圏のメディア関係者等の招待を想定しており、国内外への広がり意識した際に東京が最適な場所と考えました。
15	その他	本事業を実施する上で、参考にした成功事例はありますか？	和歌山一番星アワードの前身である和歌山県優良県産品推奨制度（プレミアム和歌山）において首都圏PRイベントを開催しており、本イベントを参考にしています。
16	仕様書P.2 4 委託業務の内容（2）	「雑誌・WEB・SNS等を活用した効果的なプロモーション」に関して、あくまでもメディア側の主体的な掲載（パブリシティ）を想定しており、有料出稿ではないという理解でよろしいでしょうか。	有料出稿を想定しておりますが、加えて、招待者であるメディア関係者等による主体的な掲載が促されるイベントとなることを期待するとともに、県としても取り組んで参りたいと考えています。